

平成23年度
事業報告書

社会福祉法人
筑前町社会福祉協議会

平成23年度 筑前町社会福祉協議会事業報告書

総括的概要

少子化・高齢社会の進展で社会構造も変容し、総合扶助や地域活動への参加意識の希薄化が進み福祉のあり方も変化してきています。

地域に密着した福祉サービスに重点を置き、地域生活の質を高めることを目的としたサービスを、行政・区長・民生委員・児童委員・老人会・ボランティア等との連携を図りながら、地域社会に求められる社協、信頼される社協を目指して福祉事業の推進に努めてまいりました。

また、厳しい財政状況にある中、社協事業の今後のあり方についての課題を抱えながらも、効率的な事業の運営に努めてまいりました。

その他の福祉事業においても、ボランティア団体等の役割が重要視されています。ボランティア連絡協議会を母体として、活動の拡大を推進するとともに、団体等の育成・支援を行ってまいりました。

事項別状況

1. 法人運営

(1) 役員会の開催

名 称	期 日	内 容
理事会	平成23年4月 6日	・会長、副会長の選任について
監査	平成23年5月16日	・平成22年度監査
理事会 評議員会	平成23年5月25日	・平成22年度事業報告の認定について ・平成22年度収支決算書、財産目録及び、 貸借対照表の認定について ・理事・監事・評議員選出規程改正（案） について
理事会 評議員会	平成23年8月29日	・平成23年度赤い羽根共同募金運動事につ いて ・平成23年度歳末たすけあい運動につ いて ・平成23年度敬老の日記念品贈呈につ いて
監査	平成23年12月16日	・平成23年度前期監査
理事会	平成24年 3月22日	・赤い羽根共同募金決算報告につ いて ・平成23年度補正予算（案）につ いて ・平成24年度事業計画（案）につ いて ・平成24年度予算（案）につ いて ・育英就学資金貸付事業の廃止につ いて

評議員会	平成24年3月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・指定特定相談支援事業について ・事務局長の任免について ・赤い羽根共同募金決算報告について ・平成23年度補正予算（案）について ・平成24年度事業計画（案）について ・平成24年度予算（案）について
------	------------	--

(2) 福祉部会

全体福祉部会 平成23年 6月 3日

各部会の役員選出・事業計画

民生部会 平成23年 8月22日

平成23年度赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動、敬老の日記念品贈呈について

2. 高齢者福祉事業

(1) ふれあいいきいきサロン

70歳以上の在宅高齢者を対象に、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように地域のみんなが支えあい、共に元気で楽しく一日を過ごすことができる場所づくりを推進し、高齢者の社会参加の喜びや、健康維持ができる体力・活力を養うことを目標として行いました。

① 実施状況

- ・実施区 34地区
- ・会員数 1,000人
- ・延べ実施回数 337回
- ・延べ参加者数 6,680人

〈平成23年度区別実績と会員数〉

単位：人

区名	男性	女性	合計	ボランティア	開催回数	参加人数
大塚	4	16	23	3	10	144
弥永	7	21	29	1	10	174
依井	13	24	42	5	11	271
依井二	5	29	48	17	12	338
高田	22	18	40	0	12	186
新町	26	23	52	3	7	171
野町	2	16	19	1	7	110
原地蔵	4	8	14	2	9	117
久光	0	20	34	14	12	225

栗田	13	34	48	1	9	254
森山	7	18	30	5	6	97
当所	1	12	22	9	11	167
上高場	7	13	35	15	12	317
大久保	1	3	6	2	2	11
山隈	1	29	32	2	10	218
高上	1	18	21	2	12	181
朝園	8	22	50	20	12	327
下曾根田	0	0	0	0	0	0
砥上	0	23	26	3	11	225
松延本村	8	14	22	0	10	215
松延新道	3	15	21	3	9	129
中牟田村	8	14	35	13	11	265
朝日東	4	17	23	2	12	194
朝日西	16	23	39	内10	10	262
篠隈	3	32	56	21	11	335
篠隈新道	4	15	35	16	12	299
東小田下	0	13	18	5	9	121
福島	11	13	33	9	12	296
四三嶋	1	14	16	1	12	184
二	6	20	28	2	12	218
石櫃	2	8	10	0	8	41
下高場	24	27	63	12	11	361
吹田	3	4	9	2	11	63
東小田上	5	8	18	5	11	164
合計	220	584	1,000	196	337	6,680

*開催回数と参加人数には、合同サロンの実績を加算しています。

○小学生との交流会

夏休み期間中に PTA 等の協力により 10 地区が小学生との交流会を実施しました。創作で、「小物入れとしおり」を作りました。

小学生、PTA 含む 参加者 147人

○健康講座について

各サロンに健康講座を取り組みました。

- ・食事教室 5地区
- ・口腔ケア教室 10地区
- ・認知症サポート養成講座 10地区
- ・安心・安全について 6地区

○ 野外活動

春や秋に花見などの野外活動を行いました。

<キリンビール花見>	15地区	<夜須高原自然の家>	9地区
<大刀洗平和記念館>	3地区	<上高場大藤>	1地区
<ファーマーズみなみの里>	12地区		

② ふれあいいきいきサロン代表者会議

各区のサロンが円滑に継続できるように年3回実施しました。

期 日	参加者	内 容
4月19日	58人	・23年度年間計画・助成金交付
10月31日	52人	・前期活動報告（4月～9月） ・合同交流会について
3月 6日	56人	・23年度事業報告及び24年度事業計画について ・大久保区と砥上区の代表より活動報告

③ ふれあいいきいきサロン指導員研修会

○ ふれあいいきいきサロンで20人の指導員が活動しています。

城山荘のリハビリ指導員を招き「高齢者向けレクリエーション」のテーマで研修会を開催しました。

11月21日	16人参加	・	12月19日	15人参加
1月16日	16人参加	・	2月20日	12人参加

○ 福岡県社会福祉協議会主催の「いきいきサロンで元気高齢者セミナー」が開催され参加しました。

平成23年 3月 5日（月） 福岡国際会議場 10人参加

④ ふれあいいきいきサロン合同交流会

他地区の会員との親睦と、地域の連携を深めることを目的に合同交流会を開催しました。

1班	12月 5日（月）	めくばり館	8区	176人
2班	12月 8日（木）	篠隈区公民館	8区	152人
3班	12月12日（月）	めくばり館	8区	180人
4班	12月15日（木）	篠隈区公民館	8区	135人

(2) あじさい会（独居老人のつどい）

70歳以上の一人暮らしの方を対象に、閉じこもりの解消、生きがいをづくり、交流を図る事を目的に開催しました。

・平成23年 7月22日（金） 女性センター

町の栄養士さんに「簡単な料理方法」の講話をして頂き、昼食は栄養士さんの献立による手作りのお弁当を皆さんに食べていただきました。

参加者 あじさい会 58人 老人部会 11人 その他22人
社協3人 講師1名 計 95人

・平成23年10月4日(火)

唐津の旧高取邸の見学と呼子へ出かけました。

バスの中では、隣合わせに座った方と会話を楽しまれ一日を過ごされました。

参加者 あじさい会 57人 老人部会等 13人 その他3人

計 73人

(3) 敬老の日記念品贈呈

敬老の日の祝いとして、白寿(99歳)と米寿(88歳)になられた方に記念品代として、商品券を贈りました。

白寿 17人(10,000円) 米寿 155人(5,000円)

(4) 金婚祝賀会

平成23年11月24日(木)女性センターにおいて今年結婚50年を迎えられた新会員11組を会員みんなで祝いました。 総人数51人

3. 青少年福祉事業

(1) 小・中学生福祉施設ふれあい体験学習

この体験学習は、高齢者や障がい者との出会いと交流を通して、子どもたちに思いやりや、ボランティアの心を育てていくことを目的としています。

①小学生福祉施設ふれあい体験学習

月 日	施設名	参加児童数	備 考
7月22日(金)	朝 倉 苑	2人	(2)
8月 2日(火)	菊 池 園	3人	
8月 3日(水)	ほっとスペースあさくら	2人	
8月 3日(水)	サンビレッジ朝日ヶ丘	4人	
8月 4日(木)	朝 老 園	6人	
8月 4日(木)	第二野の花学園	3人	
8月11日(木)	城 山 荘	4人	

②中学生福祉施設体験学習

月 日	施設名	参加生徒数	備 考
8月10日(水)	サンビレッジ朝日ヶ丘	4人	
8月18日(木)	城 山 荘	4人	
8月19日(金)	朝 倉 苑	7人	(3)
8月19日(金)	菊 池 園	2人	
8月24日(水)	朝 老 園	6人	
8月24日(水)	ほっとスペースあさくら	5人	
8月25日(木)	第二野の花学園	3人	

(2) 公共機関を使って外出しよう!

公共交通機関を使って移動することを目的に開催しています。

平成24年3月26日(月) 目的地 「グリーンランド」 熊本県荒尾市

参加者 小学生 20人 ・ 部会等 10人

4. 障がい者（児）福祉事業

障がい者（児）の自立と社会参加の促進、各種行事の参加推進を行い、交流の機会をつくりました。

(1) 筑前町障がい者福祉大会

在宅障がい者が地域における社会参加の必要性を考え、障がい者同士の交流を深め、情報提供の機会を提供することを目的に開催しました。

・平成23年11月29日（火） 女性センター2階ホール

内 容：「防災講座」「体験発表」

参加者 71人

(2) 重度障がい者遠足会

日頃一人での外出が困難な介護が必要な障がい者を対象に、外出の機会づくりと障がい者間、世代間の交流を目的に開催しました。

・平成23年11月17日（木）

マリエラ博多湾遊覧 参加者 36人

(3) 在宅介護者のつどい

在宅で介護している介護者の情報交換の場となり、同じ悩みをもつ者同士が交流し日頃の疲れをリフレッシュする事を目的に開催しました。

・平成23年7月20日（水）朝老園にて 参加者36人

・介護実技（車椅子の移動・食事の介助）施設見学

・平成24年3月8日（木）朝倉苑にて 参加者26人

・介護実技（衣服の着脱・身体の清潔・口腔ケア）

そったく基金を活用（町より委託）し外出事業を行いました。

1回目：平成23年10月20日（木） 参加者18人

2回目：平成23年10月28日（金） 参加者24人

場 所：別府

(4) 車椅子等の福祉機器貸し出し

年間実績 車椅子59件 電動ベッド 14件

5. ボランティアの育成、支援事業

(1) ボランティア連絡協議会との連携

ボランティア連絡協議会運営委員会を中心に各グループ間の交流や、お互いの活動の理解を図り、グループを超えたネットワークの形成を図りました。

年間7回 運営委員会を開催し、各グループの活動や問題点などの共有や、他機関からのボランティア要請などの情報を提供しました。

(2) 筑前町ボランティアのつどい

ボランティア連絡協議会会員が防災講座で学び、気付いたことや地域の中で防災に取り組んでいる方々の発表を行いました。

平成24年 2月 5日(日) コスモスプラザふれあいホール

参加者 141人

(3) 地域活動講座(ボランティア入門講座)

7月16日・9月17日・11月19日に「災害を知ろう 自らの命を守ろう」と題して防災講座を3回開催し、環境防災課より災害対策や災害時の対応等について学びました。 延べ参加者数 66人

(4) 要約筆記奉仕員基礎講習会

5月～8月の毎週金曜日(全16回) 修了者 3人
聴覚障害者だけではなく、高齢者にもやさしい情報保障をしていただく方を養成しています。

(5) 手話講座

聾啞者を講師に、手話の会が通訳として手話講座を開催しました。
5月より10月までの半年間、毎週開催しました。今年度は、4人が修了証を受けられ、次の段階にチャレンジされています。

(6) 福祉レクリエーション教室

ふれあいいきいきサロンで活躍している指導員に、他市町村で開催されているサロンに研修に行きました。
平成24年 2月27日(月) 筑後市赤坂行政区 参加者 10人

(7) ガイドボランティア講座

5月25日(水) 「ガイド実地研修」
福岡市植物園 参加者 13人
移動介護を行いながら植物や風景の様子を伝えるコミュニケーションを重視した学習を行いました。

6. 母子・父子・寡婦福祉事業

○母子、父子家庭の子どもたちを対象に福岡ドームへ野球観戦に行きました。

平成23年7月29日(金) 15人

平成23年8月23日(火) 14人

○白百合会のつどい

夫と死別又は離別された当時15歳以下の子どもを扶養され25年以上経過された寡婦の方々が会員となり、苦労話をまじえながら交流を行いました。

平成24年3月1日(木) 女性センター

体験談・講話・交流会(演芸) 新会員 1人 参加者41人

7. 受託事業

(1) 敬老館運営管理事業

一般住民及び高齢者に、教養の習得・レクリエーション等のための場を提供することにより心身の健康増進を以って福祉の向上を目的としています。

①入館者数

	年 間
会館日数	303
入館者数	14,468人

- ・平成23年5月28日篠隈保育所との交流会
- ・平成23年7月8日・11月25日・平成24年3月10日に、演芸ボランティア「もやいの会」が来館して、カラオケや舞踊などの演芸を披露されました。

② カラオケ、訓練器具利用状況

	カラオケ (件)		訓練器具 (人)		
	町内	町外	ハッピー ライフ	太陽灯	ホクシン ヘルサー
年 間	273	1	370	4	592

(2) 敬老館食堂事業

地元の野菜・米を使用し、話題のタニタ食堂のレシピを取り入れた日替わり弁当やメニュー表には、利用者の方の健康管理の参考にしていただくためカロリーや塩分量を記載しより多くの方に利用していただくよう工夫しました。

また、サロンや団体の予約を受付けて売上げの向上に努めました。

月間売上実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
売上額	402,220	395,790	405,750	516,360	386,250	443,170
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
売上額	365,010	428,150	318,050	376,890	431,220	419,710
					合 計	4,888,570

(3) 福祉配食サービス事業

食事を作ることが困難な高齢者や障がい者に対して、(昼食、夕食)の弁当を届けると共に、利用者の安否確認を行いました。

社協職員が定期的に利用者宅を訪問して給食に対する意見や状況確認などを行っています。

毎月10日・11日を集金日とし利用者宅を訪問しています。

福祉課主催の調整会議などの各種会議へ参加し利用者の状況等を関係機関で検討しています。(調整会議・・・月1回 介護予防会議・・・月1回)

配食サービス実績（配食日数 362日）

	1日の配食利用者	食数
昼食	21人	7,561食
夕食	59人	21,028食
合計	80人	28,589食

(4) 放課後児童健全育成事業（学童保育運営）

①入所児童数

単位：人

	みわっ子 SUN ² クラブ		のびのびクラブ		すくすくクラブ	
	4月初め	3月終り	4月初め	3月終り	4月初め	3月終り
1年	14	16	30	30	7	7
2年	20	16	26	25	10	10
3年	12	11	8	8	2	1
4年以上	4	3	4	2	3	3
合計	50	46	68	62	22	21

②夏休みのみ受け入れ

みわっ子 SUN² クラブ 1人 ・ すくすくクラブ 2人

③保護者会・役員会等の開催

各学童で行われている保護者会や、保護者役員会への参加

保護者会連絡会の開催 11月 8日（火） 3学童役員

（学童内の問題点などを説明し、今後のより良い運営のために保護者の意見を伺いました。）

保護者会によるアンケートの実施

④指導員の育成

・指導員全体ミーティング 毎月

・研修 福岡県・筑後市教育委員会主催研修 1人参加
 全国学童保育連絡協議会研修 8人参加
 福岡県発達障害者支援センター研修 4人参加
 福岡県学童保育連絡協議会研修 10人参加
 福岡県地域福祉財団研修 1人参加

(5) コミュニケーション支援（筑前町手話・要約筆記奉仕員派遣事業）

障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者等に手話通訳者等の派遣を行いました。

利用登録者 12人 通訳登録者 10人 利用実績 53件

(6) 障害者相談支援事業

障がい者や介護者等からの各種相談に応じ必要な情報提供や助言を行いました。

① 相談業務

(利用者数) 精神 102件・知的 24件・身体 192件・その他 3件
 男性 184人 女性 137人
 延べ総数 321件

② 障害程度区分認定調査

区分 70件・居宅 11件・児童 23件・旧入所 7件
 総計 111件

8. 相談事業

(1) 心配ごと相談

日常生活の悩みや心配ごとの相談窓口として、他の公的機関との連携を図り問題解決に努力しました。

- ・ 毎月第1、第3金曜日の午後1時30分から午後4時まで、コスモスプラザ保健館の相談室で実施しています。
- ・ 相談員 民生委員 4人 調停相談員 4人 人権相談員 7人
 行政相談員 2人 母子相談員 1人

相談実績 64件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計	5	11	4	2	3	5	8	5	4	3	6	8	64

相談内容事項ごとの解決状況

相談内容事項	相談件数	解決内容				
		解決	再来	民生委員	他機関	その他
生計 (生活保護申請、生活費)	6			1	2	3
年金	2					2
生業・職業	2				1	1
住宅	3				2	1
家族 (夫の暴力、姑のいじめ生活費)	10	1			5	4
結婚	1				1	
離婚	2				2	
健康・衛生	2				1	1
医療	5	1			1	3
精神衛生	1				1	
財産 (土地の相続、名義変更借金、遺産相続、境界)	16	2			11	3
教育・青少年	1					1
苦情 (隣人とのトラブル、違法駐車、人件費未払い)	5			1	3	1

その他（ストレス、対人関係 金銭問題、人生相談）	8		1		3	4
合 計	64	4	1	2	33	24

(2) 相談員研修会

福岡県法律相談合同研修会

平成23年10月4日（火） 福岡市健康づくりセンター（あいれふ）

これで安心！高齢者の財産を守る法律「豆」知識

翼・篠木法律事務所 篠木 潔 弁護士

相談員 1人 社協職員 1人

心配ごと相談員研修会

平成24年2月15日（水） コスモスプラザ 会議室7

「成年後見と権利擁護について」

もりたか社会福祉士事務所 森 高 清 一 氏

心配ごと相談員 13人

(3) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

認知症、知的障害、精神障害などで判断能力が不十分なため、日常生活に困っている方に、福祉サービスの利用や日常金銭管理のお手伝いをします。

平成23年度利用者 1人

月2回 日常金銭管理の支援

9. 貸付事業

(1) 福岡県社会福祉協議会生活福祉資金貸付事業

平成23年度貸し付け申込相談件数 35件

貸付決定 教育支援資金 3件

総合支援資金 2件

緊急小口資金 2件 計 7件

10. 共同募金事業

○赤い羽根共同募金運動

毎年町民の皆様から多額の募金をお寄せいただいています。その共同募金は、福岡県共同募金会に納金後、筑前町社会福祉協議会に配分金として配分されます。配分金は翌年度の事業費として、地域福祉活動の貴重な財源となっております。

募 金 額

募金内訳	目安額	実績額	内 訳
戸別募金	5,080,800	4,806,571	51区
企業募金	1,505,000	1,502,900	345件
個人募金	750,000	679,042	286件

学校募金	37,000	43,254	町内小中学校
団体募金	500,000	431,959	老人クラブ 421,013 円 その他 10,946 円
資材募金	298,475	270,825	バッジ 45 個 ネクタイピン 10 個 図書カード 214 枚 クオカード 355 枚
その他募金	80,000	29,613	街頭募金 4,306 円 どーんとかがし祭り 22,020 円 窓口募金・利息 3,287 円
募金総額	8,251,275	7,764,164	

○歳末たすけあい募金運動

平成23年度より中止しています。

1 1. 広報活動の推進

社協の事業を広く町民にお知らせし、福祉事業への理解と支援をお願いするために様々な情報提供を行いました。

- (1) 町が発行する「広報ちくぜん」に毎月情報を掲載しました。
- (2) 「ちくぜん社協だより」を年5回発行し福祉事業内容の紹介や情報提供を行い啓発に努めました。
- (3) 赤い羽根共同募金については、チラシを作成し全家庭に配布をしました。
募金の使途、活動の理解とご協力をお願いしました。
- (4) 心配ごと相談や各種つどいの開催等の案内を町内放送にて適時に行い情報の提供、参加の呼びかけを行いました。